

平成17年度川崎市立多摩病院の管理運営に対する評価について

(評価対象期間 平成18年2月～3月)

1 指定管理者

(1) 指定管理者	学校法人聖マリアンナ医科大学 (川崎市宮前区菅生2-16-1)
(2) 指定期間	平成18年2月1日から平成48年3月31日まで
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩病院における診療及び施設の供用に関すること。</li> <li>・多摩病院の器具機械及び施設の維持管理に関すること。</li> <li>・その他川崎市病院事業管理者が定めること。</li> </ul>

2 事業執行 (管理運営) に対する評価

評価項目	平成17年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 診療体制の構築	<p>平成18年2月1日開院</p> <p>(1) 診療時間            平日 9:00～13:00            13:30～16:00            土曜日 9:00～12:00</p> <p>(2) 休診日            ・日曜日及び第1・第3土曜日            ・国民の祝日に関する法律に規定する休日            ・12月29日から翌年の1月3日までの日</p> <p>(3) 院外標榜科目            18診療科            (内科、循環器科、精神科、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、アレルギー科、歯科口腔外科)</p> <p>(4) 診療予約制            ・再診及び事前紹介患者は、原則予約制とし、診療の待ち時間短縮、業務及び診療スペースの平準化を図った。            ・予約時間枠は30分単位とした。</p> <p>(5) 病床数            フルオープン376床であるが、効率的な病棟運営を行うため段階的オープンを行っており、平成17年度は次のとおり232床をオープンした。            (平成17年度オープン実績)            ・一般病棟 (48床) × 4病棟            ・産婦人科・未熟児病棟 (30床) × 1病棟            ・集中治療室 (10床) × 1病棟            合計 232床</p> <p>(6) 医療相談            病院1階に医療相談センターを設置し、各専門スタッフが対応した。</p>	<p>スケジュールどおり平成18年2月1日に開院した。事前に入念な準備を行い、開院から無事に混乱なく診療を実施することができた。総合医療情報システムのダウンなど不測の事態に備えて、外来部門に案内のためのスタッフを十分配置し、バックアップ体制を整えていたことなど高く評価する。</p> <p>隔週で土曜外来を実施していることは指定管理者制度導入に伴う患者サービス向上のひとつと認められる。</p> <p>外来は紹介予約制を基本としているため、予約外の患者は外来待ち時間が長くなってしまいうケースがある。必要に応じて受付時に制度の説明を行い、理解を得るなど待ち時間対策の検討を望む。</p>

	<p>平成17年度相談件数 (単位 件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>医療福祉相談</th> <th>看護相談</th> <th>栄養相談</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>359</td> <td>74</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>668</td> <td>315</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,027</td> <td>389</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 入院時の食事等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入院患者さんが食事の選択を行えるよう選択メニューを導入した。</li> <li>保温・保冷配膳車を使用して、適温・適時配膳を行った。</li> </ul> <p>平成17年度 食種別人数 (単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>特別治療食</th> <th>一般食</th> <th>調乳</th> <th>検査食</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>1,018</td> <td>1,231</td> <td>37</td> <td>3</td> <td>2,289</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>2,422</td> <td>2,166</td> <td>66</td> <td>13</td> <td>4,667</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,440</td> <td>3,397</td> <td>103</td> <td>16</td> <td>6,956</td> </tr> </tbody> </table>		医療福祉相談	看護相談	栄養相談	2月	359	74	18	3月	668	315	63	計	1,027	389	81		特別治療食	一般食	調乳	検査食	計	2月	1,018	1,231	37	3	2,289	3月	2,422	2,166	66	13	4,667	計	3,440	3,397	103	16	6,956	
	医療福祉相談	看護相談	栄養相談																																							
2月	359	74	18																																							
3月	668	315	63																																							
計	1,027	389	81																																							
	特別治療食	一般食	調乳	検査食	計																																					
2月	1,018	1,231	37	3	2,289																																					
3月	2,422	2,166	66	13	4,667																																					
計	3,440	3,397	103	16	6,956																																					
<p>②救急医療の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>院内に救急災害医療センターを設け、救急専任医を中心に医療スタッフを配置し、24時間、365日体制で一次・二次救急医療を担当した。</li> <li>小児救急患者さんは、小児科専門医もしくは小児救急医療を修得した医師が診察を行った。</li> </ul> <p>平成17年度 救急患者取扱数 (単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入院 (1日平均)</th> <th>外来 (1日平均)</th> <th>計 (1日平均)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>178 (6.4)</td> <td>958 (34.2)</td> <td>1,136 (40.6)</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>193 (6.2)</td> <td>1,106 (35.6)</td> <td>1,299 (41.9)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>371 (6.3)</td> <td>2,064 (35.0)</td> <td>2,435 (41.3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>救急患者さんのうち、救急車で来院した患者数は次のとおりであった。</p> <p>平成17年度 救急車での患者数 (単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>入院 (1日平均)</th> <th>外来 (1日平均)</th> <th>計 (1日平均)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>97 (3.5)</td> <td>157 (5.6)</td> <td>254 (9.1)</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>80 (2.6)</td> <td>222 (7.2)</td> <td>302 (9.7)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>177 (3.0)</td> <td>379 (6.4)</td> <td>556 (9.4)</td> </tr> </tbody> </table>		入院 (1日平均)	外来 (1日平均)	計 (1日平均)	2月	178 (6.4)	958 (34.2)	1,136 (40.6)	3月	193 (6.2)	1,106 (35.6)	1,299 (41.9)	計	371 (6.3)	2,064 (35.0)	2,435 (41.3)		入院 (1日平均)	外来 (1日平均)	計 (1日平均)	2月	97 (3.5)	157 (5.6)	254 (9.1)	3月	80 (2.6)	222 (7.2)	302 (9.7)	計	177 (3.0)	379 (6.4)	556 (9.4)	<p>多摩区では唯一の救急告示医療機関として、開院時から24時間、365日体制で1日平均41.3人の救急患者を受け入れた。</p> <p>全国的に小児救急を担う医師の不足がいわれるなか、医師養成機関としての利点を生かして小児科医の確保に努め、小児救急に積極的に取り組んでいることは、地域でも高く評価されている。</p>								
	入院 (1日平均)	外来 (1日平均)	計 (1日平均)																																							
2月	178 (6.4)	958 (34.2)	1,136 (40.6)																																							
3月	193 (6.2)	1,106 (35.6)	1,299 (41.9)																																							
計	371 (6.3)	2,064 (35.0)	2,435 (41.3)																																							
	入院 (1日平均)	外来 (1日平均)	計 (1日平均)																																							
2月	97 (3.5)	157 (5.6)	254 (9.1)																																							
3月	80 (2.6)	222 (7.2)	302 (9.7)																																							
計	177 (3.0)	379 (6.4)	556 (9.4)																																							
<p>③地域医療への取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療連携システムの円滑な実施を図るため、医療相談センター内に地域医療連携室を設置した。</li> <li>地域医療連携マニュアルを作成し、開院前に地域の医療機関に配布した。紹介状の定型化、紹介方法の標準化を行い、地域医療連携システムの推進を図った。</li> <li>地域医療機関からの紹介による紹介外来制を基本とした。紹</li> </ul>	<p>開院当初から紹介率は50%を上回っており、地域の住民、医療機関の理解を得て、地域医療連携が良好に機能していると評価できる。</p> <p>今後も紹介率・逆紹介率の維持</p>																																								

	<p>介患者さんの病態が安定し、多摩病院での診療を継続する必要がなくなった場合は患者さんの同意を得たうえで、原則として紹介元の医療機関に返送した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紹介がなく来院した患者さんの病態が安定した時は、当該患者さんのかかりつけ医、かかりつけ医がない場合は、当該患者さんが選択した医療機関に逆紹介した。</li> </ul> <p>平成17年度 紹介率・逆紹介率 (単位 %)</p> <table border="1" data-bbox="391 526 1042 667"> <thead> <tr> <th></th> <th>紹介率</th> <th>逆紹介率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>53.1</td> <td>10.6</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>57.1</td> <td>14.7</td> </tr> <tr> <td>平均</td> <td>55.1</td> <td>12.7</td> </tr> </tbody> </table>		紹介率	逆紹介率	2月	53.1	10.6	3月	57.1	14.7	平均	55.1	12.7	<p>向上に努め、急性期医療を軸とした地域の中核病院としての機能を発揮していただきたい。</p>																
	紹介率	逆紹介率																												
2月	53.1	10.6																												
3月	57.1	14.7																												
平均	55.1	12.7																												
<p>④ 医療安全管理に対する取り組み</p>	<p>医療従事者の個人レベルの対策と病院全体の組織的な対策を推進することによって事故を防止し、患者さんが安心して安全な医療を受けられる環境を整備することを目標として、医療安全管理指針を作成し、以下の組織を整備した。</p> <p>(1) 医療安全対策委員会 安全管理の体制の確保及び推進のために、各部門の責任者等と医療安全対策室長、医療安全管理者により構成し、主に安全管理に係る基本方針について協議する。</p> <p>(2) セイフティマネージャー会議 セイフティマネージャー、医療安全管理対策室長及び医療安全管理者により構成し、安全管理に係る実務的活動を行う。</p> <p>(3) 医療安全管理対策室 医療安全管理対策委員会で決定された方針に基づいて、組織横断的に安全管理の中核を担う病院長直属の組織</p>	<p>多摩病院における医療安全管理指針を作成し、それを実行するための組織を整備して、活動を開始したことは評価できる。</p> <p>医療安全に関する会議を定例的に開催するなど、日常的な活動を継続し、医療事故を防ぐため最大限の努力をしていただきたい。</p>																												
<p>(2) 利用状況</p>																														
<p>① 入院患者数</p>	<p>平成17年度 入院患者の状況</p> <table border="1" data-bbox="391 1395 1042 1568"> <thead> <tr> <th></th> <th>延患者数</th> <th>1日平均患者数</th> <th>稼動病床利用率</th> <th>平均在院日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>3,288人</td> <td>117.4人</td> <td>50.6%</td> <td>11.4日</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>6,065人</td> <td>195.7人</td> <td>84.3%</td> <td>13.5日</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,353人</td> <td>158.5人</td> <td>68.3%</td> <td>12.4日</td> </tr> </tbody> </table> <p>病棟オープン計画</p> <table border="1" data-bbox="466 1664 805 1870"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>病床数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成18年2月から5月</td> <td>232床</td> </tr> <tr> <td>平成18年6月から平成19年3月</td> <td>280床</td> </tr> <tr> <td>平成19年4月から</td> <td>376床</td> </tr> </tbody> </table>		延患者数	1日平均患者数	稼動病床利用率	平均在院日数	2月	3,288人	117.4人	50.6%	11.4日	3月	6,065人	195.7人	84.3%	13.5日	計	9,353人	158.5人	68.3%	12.4日	時期	病床数	平成18年2月から5月	232床	平成18年6月から平成19年3月	280床	平成19年4月から	376床	<p>開院前に、近隣で開設した病院の実績等を参考に稼動病床に対する病床利用率を見込んだ。</p> <p>2月は23%の見込みに対して50.6%、3月は33%の見込みに対して84.3%と、それぞれ大幅に上回ることができた。</p> <p>病棟は段階的オープンすることとしており、計画どおり平成18年6月に追加オープンして280床、平成19年4月に376床フルオープンできるように十分な準備を進めていただきたい。</p>
	延患者数	1日平均患者数	稼動病床利用率	平均在院日数																										
2月	3,288人	117.4人	50.6%	11.4日																										
3月	6,065人	195.7人	84.3%	13.5日																										
計	9,353人	158.5人	68.3%	12.4日																										
時期	病床数																													
平成18年2月から5月	232床																													
平成18年6月から平成19年3月	280床																													
平成19年4月から	376床																													

②外来患者数	平成17年度 外来患者の状況		開院前に、近隣で開設した病院の実績等を参考に外来患者数を見込んだ。 2月は300人の見込みに対して346.6人、3月は350人の見込みに対して502.6人とそれぞれ大幅に上回ることができた。	
		延患者数		1日平均患者数
	2月	7,279人		346.6人
	3月	12,062人		502.6人
	計	19,341人	429.8人	

(3)収支状況

①収支状況について	平成17年度 決算額 (単位 千円)		平成17年度は開院初年度であったが入院・外来収益がともに当初の見込みを上回るなど事業収益は良好であった。 しかし、開院準備段階の人件費負担や初度の診療材料購入費用が大きかったため、収支全体としては673,642千円の赤字を計上した。平成18年度以降は開院準備に伴う特殊要因がなくなるため収支の改善が見込まれている。 医療の質を確保しながら、引き続き効率的な病院運営を維持していただきたい。	
	収入の部	項目		金額
		入院収益		332,015
		外来収益		170,130
		その他の事業収益		26,322
		政策的医療交付金*1		58,332
	収入計			586,799
	支出の部	給与費		699,237
		材料費		209,383
		その他の事業費用		351,590
		指定管理者負担金*2		231
支出計		1,260,441		
収支差額		△673,642		
*1 市が定めた救急医療、小児医療等の不採算医療の提供によって生じる収支不足分に対して、市が一定額を補助するもの。				
*2 市が支払った多摩病院の建物損害保険料に相当する額を、指定管理者が負担するもの。				

(4)その他

①利用者からの意見・要望等への対応	アンケート方式の患者満足度調査を開院時より実施した。アンケート調査票は外来患者向けと入院患者向けの2種類用意し、それぞれ23の質問項目について5段階で評価してもらう形式となっている。外来患者向けの調査票は総合案内等に配置し、入院患者向けの調査票は入院時の手続きを行う際に入退院フロントで手渡したほか各病棟にも配置した。回収については、専用の回収箱を外来待合や各病棟などに設置し、任意で提出してもらった。 集計結果は毎月院内全体の会議を通じて職員に周知した。	医療の質や患者サービスの向上のため、患者さんの意見・要望を生かそうとする姿勢を持ち、対応可能な事案については速やかに改善している点は評価できる。 アンケート結果については、外来は待ち時間、入院は食事に関する要望が多く寄せられており、改善が望まれる。 今後は、アンケートの回答者を増やすなど患者さんの意見をより幅広く、正確に把握するための方策を検討していただきたい。	
	平成17年度アンケート回収状況 (単位 件)		
		外来患者向け	入院患者向け
	2月	20	—
3月	23	40	
計	53	40	
※入院患者向けは3月から実施			
意見・要望について、患者さんが直接記入する方式の用紙及び専用の回収箱を総合受付に配置した。意見・要望は総務課で集約した後、関係部署に連絡、事情確認を行い、事案によっては現場に経過報告を求めたり、改善を行った。回答を求められている場合は、院内で協議後、意見・要望の記入者に対して回答を行った。			

	<p>平成17年度 意見・要望記入用紙受付数(単位 件数)</p> <table border="1" data-bbox="488 331 887 472"> <thead> <tr> <th></th> <th>受付数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2月</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>主な意見・要望と対応は次のとおり</p> <p>①市道小杉菅線への車での出場は左折を義務付けているが守られていない。 (対応) 駐車場からの左折出場を徹底するため警備員の誘導を強化した。</p> <p>②予約制になっているが、来院しないと予約の変更は出来なくなっており、不便である。 (対応) 予約の変更について、電話でも行えるようシステムを改善した。</p> <p>③喫煙場所を設けて欲しい。 (対応) 健康増進法に基づき敷地内禁煙であることを説明し、禁煙について御協力をお願いした。</p>		受付数	2月	20	3月	30	計	50	
	受付数									
2月	20									
3月	30									
計	50									
<p>②個人情報の保護</p>	<p>病院は、病状など個人にとって最重要な情報を大量に保有しており、職員は医療に携わるものとして個人情報の取扱いに細心の注意を払い、業務を行った。また、多摩病院の個人情報保護方針や個人情報の取扱いに関する文書を院内各所に掲示し、患者さんに周知した。</p>	<p>委託業者を含めて個人情報の適正な維持管理に引き続き努めていただきたい。</p>								

### 3 事業執行（管理運営）に対する全体的な評価

<p>川崎北部地域は病床数が少なく、特に救急医療の確保についての市民要望が高かった。この医療ニーズに即した医療施設を設置し、この地域の医療供給体制を整備することを目的として多摩病院を開院した。そのため、指定管理者は、24時間365日の救急医療、小児救急医療、災害時医療を基本的な医療機能として確保し、地域における急性期医療を担う中核的な医療機関として多摩病院を運営することが求められている。平成18年2月1日開院のため、平成17年度は2ヵ月間のみであったが、入院患者、外来患者ともに開院前の想定を上回る実績を上げており評価できる。また、救急医療については、救急患者取扱数2,435人のうち978人(全体の40.2%)を小児救急が占めており、全国的に小児救急の不足が問題となっている中で積極的に小児救急に取り組んでいる状況は高く評価する。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 4 来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・病床は段階的にオープンしており、平成19年4月に予定している376床フルオープンに向けて着実に準備を進めること。</li> <li>・患者さんが安心して安全な医療を受けられる環境を整備し、医療事故の防止に最大限取り組むこと。</li> <li>・患者アンケート調査の意見・要望等を病院運営に反映し、患者さんや市民との信頼関係確立に努めること。</li> <li>・多摩病院の地域医療連携システムでは、患者さんの紹介・逆紹介を円滑に進めるため、登録医制を導入することから、市内の医師会、歯科医師会、病院協会と調整し、積極的に登録医に関する協定締結に取り組むこと。</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

